

令和2年 2月18日

各 位

(一社)日本非破壊検査協会
赤外線サーモグラフィ部門
主査 山越 孝太郎

[公印省略]

赤外線サーモグラフィミニシンポジウム開催について

拝啓 時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

日本非破壊検査協会外線サーモグラフィ部門では、2020年3月27日(金)に「赤外線サーモグラフィミニシンポジウム」を開催いたします。

ご多用のこととは存じますが、万障繰り合わせの上、ご出席くださるようご案内申し上げます。なお、出欠席のご返事をFax又はe-mailで3月20日(金)までにお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1.開催月日 : 2020年3月27日(金) ミニシンポジウム 14:00~16:00
- 2.場 所 : (一社)日本非破壊検査協会本部 6階 6C会議室
〒136-0071 東京都江東区亀戸2丁目25-14 立花アネックスビル
- 3.連絡先 : (一社)日本非破壊検査協会 赤外線サーモグラフィミニシンポジウム係
Fax: 03-5609-4061 E-mail:nakamura@jsndi.or.jp
4. 講演
 - ① 複眼赤外線カメラによる熱弾性応力測定 (14:00~14:20)
東京工業大学 ○廣田道泰, 黒川 悠, 井上裕嗣 (東京工業大学)
入江庸介 (パナソニック)
 - ② アクティブサーモグラフィ検査に要する時間と加熱方法との関係に関する熱波動の観点を踏まえた検討 (14:25~14:45)
徳島大学 ○石原 壮, 石川真志, 西野秀郎 (徳島大学)
小山昌志 (明星大学), 笠野英行 (日本大学)
 - ③ PVAを用いた可視光透明な高放射率フィルムおよび塗料の開発 (14:50~15:10)
防衛大学校 ○鈴木総司
 - ④ アクティブサーモグラフィによる検査事例 (15:15~15:35)
株式会社KJTD ○福井 涼
 - ⑤ 大型コンクリート構造体に対するサーモグラフィ検査 (15:40~16:00)
明星大学 ○小山昌志
以上

*講演中のカメラやスマートフォン等による撮影は原則禁止としております。撮影される場合は、事前に登壇者の了承を得た上で、登壇前に座長へ申し出るようお願いいたします。